

国づくりへの歩み① (教科書 78～93 ページ)

氏名 ()

1 教科書 78 ページや 79～81 ページの絵を見ながら、大昔の暮らしの様子を書きましょう。

	79 ページ「狩りや漁 ^か をしていたころの様子」	80～81 ページ「米づくりが広まったころの様子」
食べ物		
家や建造物		
衣服や道具・行動		

2 大昔の暮らしはどのように変化したか考えましょう。

国づくりへの歩み② (教科書 78~93 ページ)

氏名 ()

1 84 ページの絵を見て、どのようなことをしている人がいるか書きましょう。

2 米づくりはどのようにして始まりましたか。

- ① 日本で暮らしていた人たちが考え出しました。
- ② 中国や朝鮮半島から移り住んだ人たちによって伝えられました。

【答え】

3 米づくりが始まると、人々の暮らし方や作業はどのように変わりましたか。

人々は 住み、 作業しました。

4 米づくりにはどのような道具が使われましたか。

木でできた道具

石でできた道具

5 この時代に、大陸から伝わったものは何ですか。

6 弥生時代のむらの様子は、縄文時代とどのように変わったでしょうか。

○むらの人口

○集落の周り

○指導者

○身分の差

7 力をもった首長は、やがてどのようによばれるようになりましたか。

8 3世紀ごろ、倭(当時の日本)を治めていた邪馬台国の女王はだれでしょう。

- ① 神武天皇 ② 卑弥呼 ③ 紫式部 【答え】

9 弥生時代の特徴を短くまとめましょう。

国づくりへの歩み③ (教科書 78~93 ページ)

氏名 ()

1 「古墳」は、いつ、どんな人たちが、どのようにしてつくったのでしょうか。

いつ	
どんな人が	
どのように	

2 教科書 88 ページアの大仙(仁徳陵)古墳を見て、昔の人はどのように思ったでしょうか。あなたの考えを書きましょう。

3 大和朝廷(大和政権)とは、どのようなものですか。

4 大和朝廷(大和政権)の勢力が広がったことは、どのようなことからわかりますか。教科書 90 ページの資料をもとに考えて書きましょう。

5 渡来人は、古墳づくり以外にどのような役割を果たしましたか。

6 古墳時代の特徴を短くまとめましょう。

国づくりへの歩み④ (教科書 78~93 ページ)

氏名 ()

1 縄文時代、弥生時代、古墳時代の特徴をまとめましょう。

時代	主な遺跡	暮らしの様子	人々の関係
縄文時代	三内丸山遺跡	○()や漁をしたり、()などを採集したりしました。 ○()土器を使いました。	○みんなで協力して家を建てたり、土器をつくったりしていました。
弥生時代	登呂遺跡 吉野ヶ里遺跡	○()づくりが始まりました。 ○それまでより安定して()を得られるようになりました。 ○むらの人口が増えました。 ○周りに()をめぐらした集落もありました。	○むらの人々をまとめる()が現れました。 ○土地や()をめぐって、他のむらとの争いが起こるようになりました。 ○技術をもつ者、たくわえをもつ者などが現れて、身分の差が()っていきました。
古墳時代	大仙古墳	○()により伝えられた建築や土木工事、養蚕や織物などの進んだ技術が用いられました。	○豪族たちが連合して()をつくりました。 ○()による支配は 5 世紀になると、さらに広がり、九州から関東までの豪族を従えるようになりました。

2 米づくりが広まると、人々をまとめる指導者が現れたり、争いが起こるようになったりしました。どうしてだと思いますか。

人々をまとめる指導者が現れたのは、

からです。

争いが起きたのは、

からです。